



北海道遺産

Hokkaido Heritage

北海道遺産とは

次の世代に引き継ぎたい北海道の大切な宝物です。豊かな自然はもちろん、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など有形・無形の財産の中から、道民参加によって選ばれました。

平成13年10月に第1回選定分25件が、平成16年10月に第2回選定分27件が決まり、52件の北海道遺産が誕生しています。

北海道遺産構想とは

まちの宝物を探し、それを守り、磨き、活用する過程で、まちの元気や魅力の種を育み、新しい魅力をもった北海道を創造していく運動です。北海道遺産の多くには、北海道遺産に深く関わりながら活動する「担い手」の市民が存在し、官主導ではない構想の象徴となっています。

すでに、北海道遺産が所在するまちでは様々な活動が展開されるとともに、企業によるツアーや北海道遺産関連の商品開発も進み、この構想は着実に歩み始めています。

